

1. 公募職種・人員： 博士研究員・数名

2. 応募資格：博士の学位を有する者（採用日までに取得していれば可）

3. 研究（職務）内容：

筑波大： HL-LHC に向けた内部飛跡検出器の増強、現行 SCT 検出器の運転、衝突データの物理解析に従事し、主導的役割をはたす。

早稲田大： 新粒子探索・ヒッグス粒子の物理解析、および飛跡トリガーの運転・応用・増強開発

東工大： 超対称性粒子などの新粒子探索、および内部飛跡検出器アップグレードに向けた研究開発

名古屋大： トップクォーク物理、ヒッグス物理、新粒子探索などの物理解析と HL-LHC に向けたレベル 0、1、ハイレベル ミューオントリガーの開発

大阪大： ヒッグス粒子に関する解析、および HL-LHC に向けたシリコン検出器開発

神戸大： ミューオントリガーの運転とアップグレードに向けた開発、レプトンを信号とする新物理の探索

九州大： ヒッグス粒子の精密測定、および、ATLAS アップグレードにむけたシリコンピクセル検出器の開発

4. 着任時期：2017 年 4 月 1 日

（すでに博士号を有する場合は、決定後、出来るだけ早い時期。
博士号が取得が遅れる場合は、取得後でも可能）

5. 任期：2019 年 3 月 31 日まで（公募審査により 2021 年 3 月 31 日まで延期可能）

6. 給与、諸手当、保険等は、各大学の規則に従う。

7. 選考方法：

書類審査、及び面接を ATLAS 日本共同で行う。

面接は 2016 年 12 月の月末の予定(日程が決まりましたら連絡します)

8. 提出書類:

- ・履歴書
- ・これまでの研究概要
- ・論文リスト
- ・今後の研究計画・抱負 (希望する大学を明記すること)
- ・主要論文の別刷り(3編以内)
- ・推薦書、または参考意見書(2通以上)

9. 公募締切:2016 年 12 月 9 日(金)必着

10. (1)宛先:

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学素粒子物理国際研究センター 浅井祥仁

封筒に「応募書類在中」と朱書し、簡易書留にて送付のこと。

(2)研究内容の問い合わせ先は、

筑波大 受川史彦

E-mail: ukegawa@hep.px.tsukuba.ac.jp

早稲田大 寄田浩平

E-mail: kohei.yorita@waseda.jp

東工大 陣内修

E-mail: jinnouchi@phys.titech.ac.jp

名古屋大 戸本誠

E-mail: makoto@hepl.phys.nagoya-u.ac.jp

大坂大 南條創

E-mail: nanjo@champ.hep.sci.osaka-u.ac.jp

神戸大 山崎祐二

E-mail: yamazaki@phys.sci.kobe-u.ac.jp

九州大 東城順治

E-mail: Junji.Tojo@cern.ch